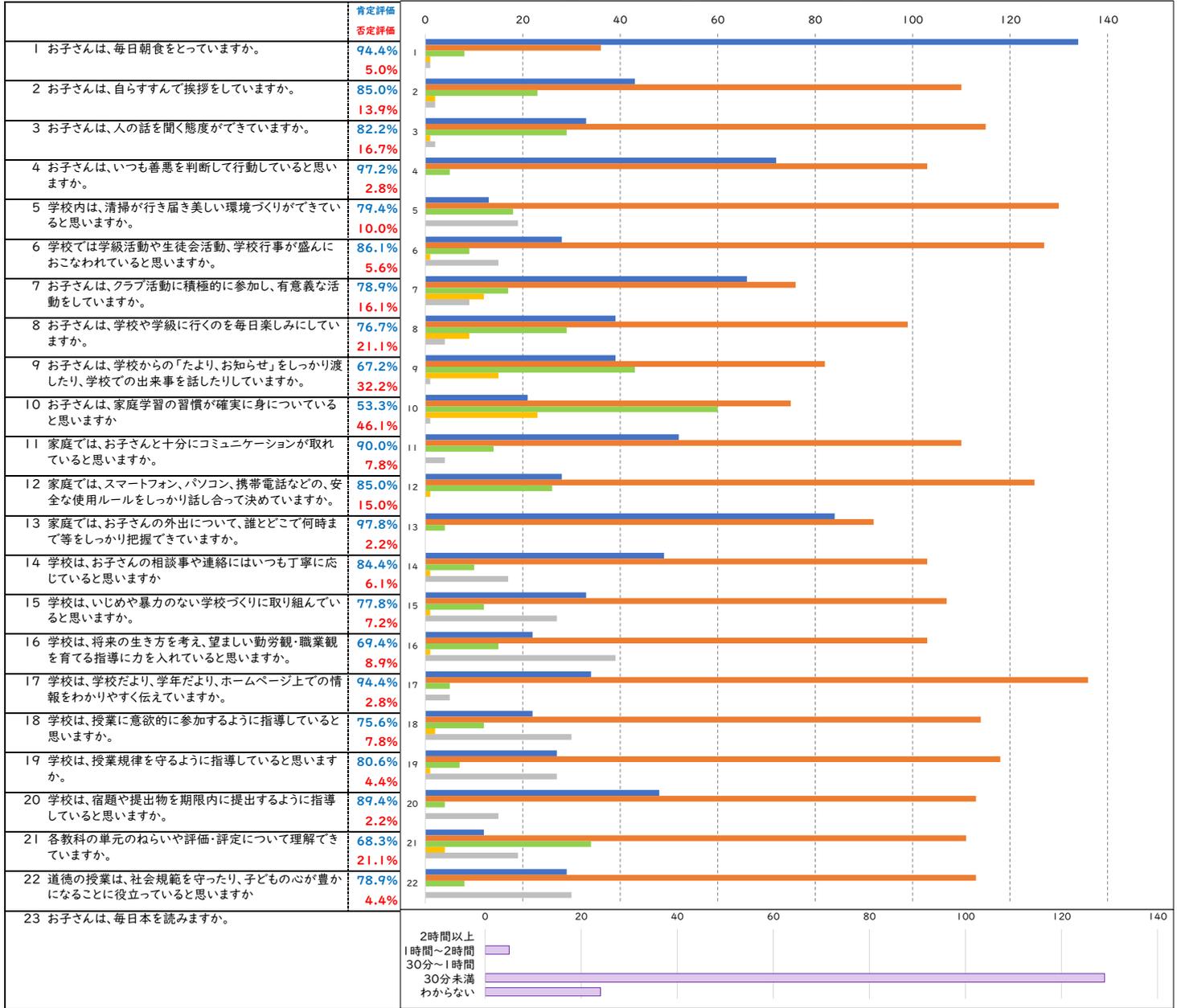


令和6年度 学校評価 保護者アンケート

(全家庭対象 2024年12月実施 有効回答数:180)

(■ とてもそう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない ■ わからない)



※ 集計データの分析においては、「とてもそう思う」と「まあそう思う」の合計を『肯定評価』、「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」の合計を『否定評価』とする。

データの読み取り

- ・8. 9. 10. 21. の設問の肯定評価が低く、10. の設問に関しては、およそ50%が否定評価となっている。
- ・1. 4. 11. 13. の設問の肯定評価が高く、4. 13. の設問に関しては、およそ98%が肯定評価となっている。
- ・19. 20. 22. の設問の肯定評価が高く、20. の設問に関しては、およそ90%が肯定評価となっている。
- ・15. 16. 18. 19. 22. の設問の「わからない」の回答が、他の設問に比べ多い。
- ・23. の設問の「30分~1時間」「1時間~2時間」「2時間以上」の回答が極めて少ない。

分析結果

- 8. 21. の設問の肯定評価が低いことから、学習の取り組み方に不安や困難を感じている生徒が一定数おり、授業などを通して学ぶ楽しさを実感できていないことが考えられる。
- 1. 4. 11. 13. の設問の肯定評価が高いことから、ご家庭での対話などを通して、心身ともに良好な環境の中で生活できている生徒が多いことが考えられる。
- 19. 20. 22. の肯定評価が高いことから、学校での指導に一定の効果を感じていると同時に、「わからない」の回答も多く、学校での指導が家庭に十分に伝わっていない現状が読み取れる。これは、「学校は…」という設問に対して、「わからない」という回答が多いことから読み取れる。
- 23. の設問の回答から、日常生活の中で、読書の優先度が低い生徒が多いことが考えられる。これは、クラブ活動や家庭学習、習い事など、時間的な困難さもあるが、読書に対する興味関心の低さもあると考えられる。

次年度に向けて

- ・⑩家庭学習の定着は、本校の課題である。毎日の自学自習ノート等を活用し「学びの楽しさ」を伝え基礎学力の定着を図る。
- ・⑧⑨スマート連絡帳で学校からの便りを送付いたします。お便りは「報告」でもありますが「話題提供」でもあります。お子様に声をかけてみてください。
- ・②年度の初めに評価についての説明をします。単元ごとに教員から説明を心がけたいと思います。
- ・各ご家庭からお預かりしているお子様たちの健全な成長のため、教職員一同努力していきます。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

Vertical line on the left side of the page.